

蘭越・目国内岳 901m峰 会山行

2025（令和7）年4月13日（日）

参加者 CL：SW田、SL：SK井、O田、MZ江、OI川、SG田、G藤 7名

行程 標高差 742m。登山口 7時30分～901m地点 10：50～下山開始 11：00～下山終了 11：40

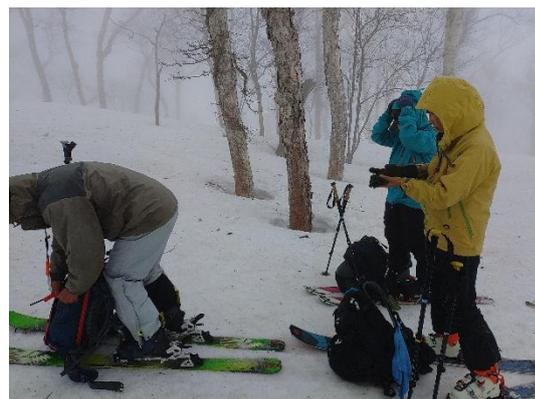
肌寒いが、天気予報は夕方まで曇り。登山口に着き、ビーコンチェックと体操。登り始めは快調だ。



登り初めの林道をショートカットしながら、順調に高度を稼ぐ。

雪の状態はまずまずだが、途中からガスが立ち込め、雨滴がぽつぽつと降り始め、ジャケットを着こむ。

そのうちに発汗と霧雨でジャケットの中に水分が含んでくるのを感じる。低体温症に注意だ。

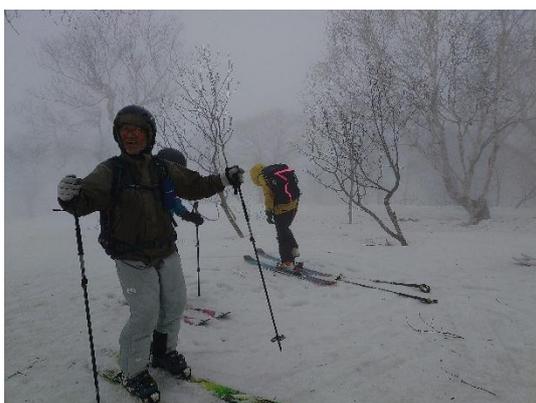


ガスでまったくのホワイトアウト状態というわけではないが、ところどころで現在地の確認と行く方向の角度をコンパスで確認しながら慎重に登る。

標高 850mですこし右寄り（東寄り）になりつつも感じながらもコンパス角度を 308 度に合わせ、今日の目的地 901m地点に無事到着した。

今日は目国内岳（1202m）までの行く予定とはしておらず、快晴のときは頂上が見えるのに、と思いながら、901m地点風景の写真を撮り、スキーシールをはがし、下山の用意をする。

はぐれないようにとリーダー持参のピンクのコーステープをザックにつけてもらい、滑走を始める。



約40分で登山口に着き、本日の登山は終了した。下りてきても肌寒く、休憩を兼ねた昼食は登山口から少し離れた蘭越駅に行き、駅舎の中で休む。



おかげ様で登山を終了することができました。参加の皆さんに感謝します。

(記録 SW田)